2012-A			
国際機関名 (英語略称):	国際エネルギー・フォーラム(IEF)		
英文名称:	International Energy Forum		
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関 その他
【所管官庁担当局課・室名】: 経済産業省 長官官房国際課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
国際エネルギーフォーラム(以下IEF)は、約90カ国の産油国と消費国の関係が一堂に会し、エネルギー市場の安定をはじめ、エネルギー分野が直面する課題について率直な議論を行う場。その事務局たるIEF常設事務局(IEFS)はサウジアラビアのリアドにある。関係国からの拠出金で運営されており、その主な活動は、以下のとおり。 ①IEF(閣僚レベル)の開催支援及びフォローアップのための各種活動・調査、 ②アジア・エネルギー産消国関係会合など、その他の産消対話の支援 ③国際機関データ共同イニシアティブ(JODI)事業			
【当該国際機関の財政(2012年予算)】			
当該年度の総収入額: 4,578千ドル			
当該年度の総支出額: 4,578千ドル			
次年度への繰越額: 1,354千ドル			
会計検査機関名: KPMG (現在の構成員の出身国: サウジアラビア)			
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2012年のもの)】			
	国 名	金額(千ドル)	拠出率(%) (注)
1位	日本	459	94 %
2位	OPEC国際開発基金	30	6 %
3位			
4位			
5位			
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2012年のもの)】			
	国 名	金額(千ドル)	拠出率(%) (注)
1位	米国	275	7 %
2位	サウジアラビア	275	7 %
3位	ロシア	275	7 %
4位	カナダ	190	5 %
5位	日本	184	5 %
【当該国際機関で働く邦人職員】			
邦人職員数	1人	当該機関全体の職員数	12人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	8%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
	ポストの名称	職員氏名	備考
【注: 当該国際機関の会計年度】			
当該国際機関の会計年度は毎年1月から12月末までとなっている。したがって、我が国(及び他の加盟国)とは会計年度が異なっているため、拠出率の扱いについては暦年となっている。			